

堂谷津の里 自然だより 2018年 8月

2018. 8. 1

水辺を飛び交うトンボやホタル、樹液に集まる虫、力強く鳴くセミ。堂谷津の里は、子孫を残そうと活動する生き物たちで大にぎわい！林内には、コバギボウシ、ヤブミョウガ、ひと際目立つキツネノカミソリ、水辺に咲く涼しげなミスタマソウ。暑い日は続きますが季節はゆっくり秋へと移り変わっていきます。

樹液レストランのお客さま



カブトムシ



コムラサキ



カナブン



ルリタテハ



オオムラサキ



ノギリクワガタ



キンミズヒキ



オトギリソウ



ミスタマソウ



カノツメソウ



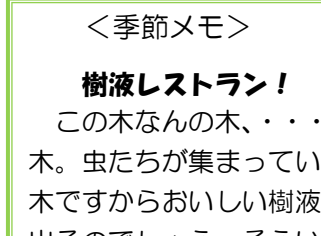
キツネノカミソリ



夜咲くカラスウリの花



アキカラマツ



クサギの花



コバギボウシ



ダイコンソウ

<季節メモ>

樹液レストラン！

この木なんの木、・・・の木。虫たちが集まっている木ですからおいしい樹液が出るのでしょう。そういえば、カミキリムシが3匹も・・・カブトムシ、クワガタムシ、カナブン・・・日中は「チョウ」、夜は「ガ」樹液に魅せられにぎわいっばい！まるでレストランのようですね。

写真・編集：晝間